



令和4(2022)年度 池上小学校グランドデザイン

日本国憲法 教育基本法 学校教育

国：学習指導要領
「生きる力」の育成

県：神奈川教育ビジョン
「心ふれあうしなやかなひとづくり」

【保護者の願い】

- ・安心安全な学校
- ・楽しい学校生活
- ・子どもの資質能力を伸ばす授業

学校教育目標

力を伸ばす 池上小の子ども

～生き生きと 笑顔輝く 池上小～

めざす学校像

- 笑顔があふれ、明日が待たれる学校
 - 夢や希望がもてる学校
 - 地域から信頼される学校
- 心身ともに健康で、自ら学ぶ意欲をもち、創造的に考え、
知徳体の調和のとれた人間性豊かな児童を育成する。

市：横須賀市教育振興基本計画
「あなたが好き 私が好き 横須賀が好き
と誇れる人づくり」

横須賀市教育委員会 指導の重点
重点1：確かな学力の育成
重点2：健康の保持増進と体力の向上
重点3：多様な人々と協働する力を育てる

【地域の願い】

- ・あいさつのできる子
- ・地域を大切にできる子
- ・子どもの成長を見守り、応援したい

めざす子ども

- い 命を大切にする子
- け 健康で優しい子
- が がんばり、やりとげの子
- み 認め合い高め合う子

【学力向上 基礎・基本の定着】

- ・授業規律の徹底
- ・目標を明確にした指導計画
- ・指導と評価に一体化
- ・児童の学習習慣の確立
- ・児童理解に基づく授業改善（ICT活用）
- ・体験的・課題解決的な学習の充実
- ・個に応じた指導の工夫
- ・校内研修を充実、指導力の向上
- ・読書活動の推進

指導に際して大切にしたいこと

【令和3年度 重点教育活動】

学び合いによる学習経験を生かして、協働的な学びを進めるとともに、児童一人一人の「資質能力を育むための「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や指導方法の改善を図る。

【校内研究テーマ】

「自分の考えをもち、表現する子の育成」
～書く力の向上を目指した授業づくり～
自己肯定感の向上

【人間性豊かな児童の育成】

- ・あらゆる教育活動を通じて、心の教育
- ・自己存在感、自己有用感が感じられる学級づくり
- ・お互いを尊重し認め合う学校・学年・学級経営
- ・全職員による児童への多面的・重層的な関わり方の充実

【体力の向上】

- ・運動する楽しさや喜びを味わえるような授業の展開（改善）
- ・体力や運動に関する実態把握と結果の活用

【支援教育の充実】

- ・インクルーシブ教育の構築
- ・学びのユニバーサルデザイン化
- ・交流及び共同学習の充実
- ・教育的ニーズに応じた支援・指導

【人権教育、健康安全・食教育の充実】

- ・いじめのない学級・学年経営
- ・健康安全教育や防災教育の充実
- ・健康保持増進

【開かれた学校づくり（管理運営・学びの環境づくり）】

- ・幼保小連携、小中一貫教育の充実
- ・円滑な学校運営・業務改善
- ・行事の精選と充実
- ・学びを深める教育課程の編成
- ・PTAや地域との連携（教育力の活用）
- ・安全・防災のための体制づくり
- ・施設管理・校内環境整備
- ・適正かつ効果的な教材教具、備品の整備

【池上小の現状】

- 強み**・素直で明るく思いやりのある児童
・話がよく聞ける児童
・挨拶のできる児童
・協力的な地域や保護者の存在
- 課題**・受け身な児童が多い

【組織マネジメント】

- ・カリキュラム・マネジメントへの参画意識の向上
- ・教職員が自己肯定感や自己有用感を感じられる学校運営
- ・統括教諭、学年リーダーを中心とした学校組織づくり
- ・情報の共有化（相談・連絡・報告）
- ・OJTによる指導力の向上と人材育成

めざす教職員像

【TEAM池上（めざす教職員像）】

- ・教師は授業で勝負する
- ・学校は組織体である
- ・日々は改善

連携
協働

- ・学校評価の実施
- ・ホームページや学校学級だよりによる情報発信

家庭・地域・社会

【家庭の役割】

- *基本的な生活習慣を身につける。自立心や思いやりの心を育む。
- ・行事や授業参観、面談などにより学校の教育活動への理解と協力、連携
- ・PTA活動、子どもの安全・環境整備のための協力、ボランティア等の協力

【地域の役割】

- *日常生活や行事、生涯学習、スポーツなど、子どもの成長を支援する。
- ・開かれた教育課程（コミュニティースクールへの移行準備）

【社会】

- *組織的に動く。
- *子どもの学びや生活をつなぐ。
- ・幼稚園・保育園・こども園との連携
- ・中学校との連携
- ・小中一貫教育（義務教育9年間の連続性）
- ・関係諸機関との連携